

狛江市古代カップいかだレース結果発表

と き:2014年7月13日(日) ところ:狛江市多摩川(ライン下り約 1.3 km)

最優秀企画賞

(読売新聞社賞)

受賞 おめでとう



読売新聞のサイトにも載りましたー

東京23区 ニュース

いかだレースに400人

2014年07月14日

多摩川沿岸のいかだで下る「旧江古田杯」第24回多摩川「いかだレース」(読売新聞東京本社など後援)が13日、狛江市で開かれた。東京、神奈川県と多摩川から80チーム約400人が参加し、スピードやデザインなどを競い合った。

レースは午前10時に始まり、安全に配慮しつつ、観客らにいかだをじっくり見せようという、5〜7チームが10分おきにスタート。お城やワニの形をするなどユニークないかだも登場し、約1.3キロ川下のゴールを目指した。この日はいかだレースに合わせ、昔跡は閉じられている河川敷のハーベニューが一部解禁され、出場選手の家族など、チーム関係者が焼き肉などを楽しんだ。

ゴールまでのタイムを競うタイムレース部門一般の部では、これまで12連覇中の「チームラプティエ」(旧江古田)が敗れる波乱となり、出場11回目の「ハートフルおやじファミリー」(旧)が10分6秒で初優勝を飾った。代表の関谷敏さん(57)は「多摩川の流れにうまく乗り、5人が息を合わせてこけた。これ以上なくいいチームだと喜んでた。

クラウド化で持たずに「使う!!」
Arcstar Smart PBX

多摩西部支部の青年部がレースに参加

流された他チームのいかだ救助の大活躍

新潟から来たチームがスタート前に流されてしまうアクシデント発生。ためらうことなく川に飛び込み助けに向かったのは青年部の佐藤君と内海君。その姿に見物人から拍手をいただくシーンもありました。

競技中は東京土建多摩西部支部のノボリ旗をいかだに装備して組合の宣伝に貢献しました。

君も青年部に

青年部は様々な企画をしています。学習会や仲間の交流などを自分たちで考えて取り組みます。30歳未満の方は是非、青年部に加入して一緒に楽しみましょう!



公式 facebook



東京土建一般労働組合多摩西部支部 [青年部]

お問い合わせは電話042-546-1577小笠原まで